

西之表市長選挙での八板市長再選をふまえ、政府は馬毛島への基地建設を断念せよ
(談話)

2021年2月1日
安保破棄中央実行委員会
事務局長 東森英男

1月31日に行なわれた鹿児島県西之表市の市長選挙で、馬毛島新基地建設に反対する現職の八板俊輔市長が、基地賛成の相手候補を破って当選しました。

馬毛島は、西之表市に属する島であり、米原子力空母艦載機の夜間離着陸訓練場となれば騒音などで市民生活が脅かされます。また馬毛島周辺はかけがえのない漁場となっており、漁業者にとって死活問題です。

政府は昨年、地元の反対を無視して、海上ボーリング調査を行なうなど、なし崩し的に基地建設を進めています。

八板市長は昨年、馬毛島の軍事基地化について「失うものが大きい」「同意できない」と反対の立場を明確に表明しました。

今回の選挙結果は、西之表市民による「基地建設ノー」の明確な意思表示であり、政府は基地建設にかかわる一切の作業を中止し、基地建設を断念すべきです。

私たちは、西之表市民をはじめ、周辺住民のみなさんと連帯して、全国の世論を高めて基地建設中止までたたかう決意です。

以上